

市 議 会

12 月 定 例

十二月定例市議会(第二四三回議会定例会)が十一月十日に開かれ、平成五年度南国市一般会計補正予算など十六議案を可決。

重点的行政課題について、どのような趣旨で今後取り組んでいくのか。

重点施策の推進は、厳しい財政状況下で二十一世紀へ向けての正念場にかかっている。

地方拠点都市の事業として上げている四十数事業を、国の重点配分を受けながら十年後を目指して、市の基礎体力を上げていくのが使命だと考

える。特に、四十数事業のうちで職・住・遊・学・役割を果たす事業「ザ・ごめんパワ

アップシティ」「まほろばの里アルカディア」などは、当然事業の目玉になってくる。

さらに、公共施設事業、住宅環境の整備、産業の振興、この三つは最重要として考えていくべきかと思う。ハード面だけでなく、ソフト面の老人福祉、教育なども並行して

同時に進行してはかかなければならない。限られた財源の中で、どのような選択と順序を立てていくのかが一番の課題と考える。

オフィス・アルカディアについて、その事業化はどのように進んでいるのか。

企業誘致の問題は大きな課題で、これが順調にいくことが、オフィス・アルカディア事業の完成を左右すると認識している。

そのためには、オフィス・アルカディアの団地については、当地の自然環境を生かした魅力ある団地づくりが必要である。先行していたハイテクパーク団地を含め二十数で地域振興整備公団の事業化に向け、県・市共同事業の位置付けで整えている。

A地区の段階的な整備、分

譲という問題は企業誘致とやらんで必要なことである。企業立地可能な候補についても県・地産公団と協議を進めている。

周辺対策の取組みについては、周辺との調和という問題あるいは周辺も利用できるような整備と合わせて高速道路体系、とりわけ住環境ということでも農村集落排水事業の導入についても積極的に対応していきたい。



△一月七日、「オフィス・アルカディア」事業について、同計画が南国市議会議員総会で公表された。その内容は、A地区とC地区は企業分譲用地、B地区は業務支援中核施設用地に充てられる。誘致対象企業としては、ソフトウエ

ア、コンサルタント、情報処理サービスなど。事業体は地域振興整備公団。概算事業費は約五十九億円で、用地造成費約三十六億円、県と市が負担する関連公共事業費が約二十三億円。今後の予定は、六年九月をめどに用地買収、六年一月から三か年で造成工事、九年六月から分譲開始となっている。

吾闘山の公園は具体化されているのか。

拠点都市の吾闘山文化の森公園事業として位置付けており、人が集い、憩い、文化に触れる拠点として文化ホールを核とした教養文化、レクリエーション施設と都市のアーティスティック確保のための公園を、拠点都市基本計画に盛り込んでいる。

前回の空港拡張時の積み残し事業として、すでに県・市と確認している東地区の既カ

ットすみ約六万平方メートルについては、文化の森のイメージにふさわしい施設などの配置や公園整備の内容、財源措置についてつめていく。また、拠点構想に基づく西地区についても、文化ホールを核に市民の文化広場、緑を生かした広

場、駐車場も含めて約二万五

千方計の計画を進めている。

健康文化都市についてその中身は、どのようなものか。中身については今、健康ライフプラン策定委員会を設けて、市民の手による健康文化プランを基本に、その上に行政支援と従来の地域活動

さらにそれをどう発展させていくか、そういう枠組みを設けた中で、南国らしい個性のあるものに取り組んでいる。

米の部分開放の問題を南国市としてどのように受けとめ、どう対応していくか。

高知県の中で一番の米作地帯であり、米の生産は県下第一である。早急に緊急対策協議会を設置し、部分開放による影響、それに対する南国市の農業政策をどのように進めていくか議論をし、各団体の意見などを集約して対応策を考えたい。

議を終了予定の二十一日の午後には初会合を持ちたいと思

十二月二十一日、「南国

市緊急米対策協議会(会長大町南国市長)が結成され、当面する部分開放の影響について初会合を行った。今後の取組みは、各団体からの意見などを集約し一月下旬に集約会議、二月中旬に米づくり農家を対象としたパネルディスカッションを行う予定。

十市保育所の四月の対応策はどうなっているのか。

国の制度改正が盛んに議論されているが、公立の保育所の多い高知県として大きな悩みになっている。

十市保育所については可能な範囲の処置増を図りたい。幼稚園の問題についても幼保一体となった地域の教育と保育の振興に役立てるような対応を強化していきたい。

十市パークタウンの人口が五年度に、六百十六人程度の増加が見込まれる中、保育年齢対象人口の一・五歳児も三百九人程度の増の試算をしている。それにより、入所申請者数は昨年の百三十九人から百五十八人に増えると推定される。

五年度の定員百五人に二十と二十五人程度の増員を図りたいが、最終的な結論は一月の入所面接により人数が確定した段階で対応を検討したい。

国民体育大会(二〇〇二年)の競技誘致の取り組みはなされているのか。

国民体育大会は全国最大規模のスポーツ大会で、本市の目指す健康文化都市づくりや、たくましく心豊かな人づ

くりという観点からも、本市の現状また将来を展望した種目により誘致したい。

南国市は県部に隣接する地域であり、交通の要衝でもあることから、スポーツ施設を配置するだけでなく、宿泊その他の条件を考えた体育施設を中心とする長期の観点からも整備をしていくことが好ましく、それが南国市の特色となり市の発展にもつながっていくような考えのもとに取り組みしていきたい。

種目については南国市に適したそして土壌のあるスポーツ、これらを総合してできる限り立地環境を生かしながら、種目の選定に取り組みしていきたい。

県の総合開発計画の中に

南国市に關係することが、どの程度盛り込まれているか。

県の総合開発計画審議会の答申によると、基本的構想編、施設編、地域将来像編の三部で構成されている。

南国市に關係のある事業は地域将来像編の中に基本的な考えとして、高次都市機能と集積を図り、人口ダム役割を担った位置付けがされている。主要な取組みとして、後免町の市街地再開発、後免駅前

の土地整理、都市街路の促進、吾闘山文化の森公園整備などによる都市機能の充実、拡大と環境整備、公共下水道の整備を促進することとなっている。

また、交通運輸関係では四国縦断自動車道、高規格道路、空港、阿佐線、物流拠点の整

可決された主な議案

平成五年度一般会計補正予算

補正予算規模は5億2,327万円。主なものは、総務関係では、市議会議場の施設改修工事に1,483万円、地域の振興・活性化を図るため民間事業活動に対する資金の貸付事業として9,700万円。

商工関係では、工業用水調査として高知中央地域工業団地立地条件調査事業費1,400万円。

農業水産関係では、林業構造改善事業として外山地区簡易給水施設設置工事費4,400万円。

土木関係では、十市小学校の仮設教室設置費に1,333万円、台風・集中豪雨のために発生した農林施設復旧費として3,780万円、公共土

町の区域及び名称の変更並びに字の廃止について

平成五年度事業として東崎・野中地域の一部の住居表示を平成六年二月一日から実施するにあたり、町の区域及び町名変更の案の公示を行ったがこれに対する変更の請求がなかったため行うもの。

南国市廃棄物の処理及び清掃に関する条例

廃棄物の処理及び清掃に関する法律が20年ぶりに抜本改正されたため、廃棄物の減量化、再生利用の促進に関して講ずべき具体的な方策等について検討を行い、本条例の全部を改正するもの。

南国市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告の完全実施による国家公務員の給与改正に準じ、市職員の給与改定を行うもので、平均1.92%の引上げを行うもの。

平成6年の 農作業料金

この料金は、南国農業機械銀行推進協議会で協議され、決定したものです。この料金は平地の10a当たりの矩形の田を基礎としていますので、細かい条件については受委託者間で協議してください。

なお、作業の困難な条件の場合、オペレーターと相談の上、作業受託をお断りする場合があります。水田の水管理には十分注意してください。

(農林課)

作業の種類	料金(円)	作業の内容と条件等
水田整地Ⅰ	17,000	2回仕上げ 1回目 タテのみ1回 2回目 タテ、ヨコ1回(ヨコで仕上げ) 基本料金は15,000円とし、1枚ごとに2,000円を加算する
水田整地Ⅱ	19,000	3回仕上げ 1回目 タテのみ1回 2回目 中だたき 3回目 ヨコ(ヨコで仕上げ) 基本料金は17,000円とし、1枚ごとに2,000円を加算する
水田新地Ⅲ (実業部立田)	21,000	3回仕上げ 1回目 乾田タテのみ1回 2回目 横水タテ1回 3回目 ヨコ(ヨコで仕上げ) 基本料金は19,000円とし、1枚ごとに2,000円を加算する
水田新地Ⅳ (創作物園林兼田)	23,000	3回仕上げ 水田新地Ⅲの1回目別途 基本料金は21,000円とし、1枚ごとに2,000円を加算する
元肥を用	2,000増し	水田新地Ⅰ～Ⅳに別途費用が加算する場合
大豆田の整地	11,500	タテ、ヨコ1回ロータリー併用、2mごとに結んで 基本料金は9,500円とし、1枚ごとに2,000円を加算する
そば田の整地	11,500	タテ1回ロータリー併用、はねしてヨコを軽くたたき3mごとに背を切る(はねは委託者) 基本料金は9,500円とし、1枚ごとに2,000円を加算する
冬季水田耕起Ⅰ	8,000	タテ1回 基本料金は6,000円とし、1枚ごとに2,000円を加算する
冬季水田耕起Ⅱ	10,000	タテ、ヨコ1回 基本料金は8,000円とし、1枚ごとに2,000円を加算する
冬季水田耕起Ⅲ	12,000	タテ、ヨコ1回、冬季水田耕起Ⅱの他、林新田及び水田整備直後 基本料金は10,000円とし、1枚ごとに2,000円を加算する
深 耕	4,500増し	冬季水田耕起Ⅰに深耕する場合
ケイカル施用	2,000増し	冬季水田耕起Ⅰ～Ⅲにケイカル施用が加算する場合
代かきのみⅠ	8,000	ヨコ1回 基本料金は6,000円とし、1枚ごとに2,000円を加算する
代かきのみⅡ	10,000	タテ、ヨコ2回 基本料金は8,000円とし、1枚ごとに2,000円を加算する
田 植 え	9,000	基本料金は8,500円とし、1枚ごとに500円を加算する 4個植えを含む。たばこ類、畑田等条件の悪い田は話し合いで3.0%以内の加算をする(苗代金は含まない)
側条施肥田植え	12,000	基本料金は11,500円とし、1枚ごとに500円を加算する 4個植えを含む。たばこ類、畑田等条件の悪い田は話し合いで3.0%以内の加算をする(苗代金は含まない)
コンバイン作業 (早稲・中稲)	24,000	基本料金は23,000円とし、1枚ごとに4,300円を加算する 原田、状況田等は話し合いで基本料金の1.0%以内で加算する
コンバイン作業 (遅稲・二麦類)	19,000	基本料金は18,000円とし、1枚ごとに2,300円を加算する 原田、状況田等は話し合いで基本料金の1.0%以内で加算する
乾 草	1,000	1俵当たり1,000円とする。最低8俵で計算する ただし、高水分の場合は話し合いで加算する
乾 籾 (早稲・中稲)	11,000	平地の場合であり、その他の条件の場合は別途協議決定する アロ種み以外の場合はコンバイン作業に準じて互者協議決定する
乾 籾 (遅稲・二麦類)	7,000	
稲 す り	700	1俵当たり700円とする。出俵済みの場合は1俵につき100円増しとする、二麦日は1俵につき100円とする
生 籾 運 搬	4,000 (早稲・中稲)	軽田が食付けできる田 担ぎ出す田は3,000円以内で加算する
	2,500 (遅稲・二麦類)	
高 秆 長 布	1,500 (3.0a未満)	台所(株の移動なしで作業できる範囲内)
	1,000 (3.0a以上)	
	1,200	
	4,500	台所(クラブエース等)
水田除草らし	3,500	1時間当たり
育苗(赤土)	800+100	米化苗1苗当たり(運搬は100円とする)
育苗(安心)	850+100	米化苗1苗当たり(運搬は100円とする)
玄米運搬	700	10a当たり8俵、1俵当たり

先日、家庭教育学級生のNさんから手紙を頂きました。働きながら、三歳と七か月の二人の子どもを育てる忙しいお母さんです。

習し、悩みを語り合う中で、子育てのすばらしさを実感し、子供を天からの授かりものと思っ今日このころです。上の子に每晚、絵本の読みかかせをしたり、下の子に母乳を飲ませたりしている今現在が、きつと私の人生の中で、一番カツ

コイイ時だと思っっています。子育てがしんどいとか、預けて遊びに行きたいとかより、

面、全国調査では、核家族化の進む中で祖孫相手もなく、はん擧する子育て情報に探り回され、ノイローゼから、果ては切實虐待にまで進んでしまっ母親像が報告されていまっ。

今年には国際家族年、しどいに熟成していく社会と共に、家族関係も大きく変わらうとっ。

育児は育自

国際家族年を迎えて

〔南国市家庭教育学級 専任講師 竹内富二枝〕